

さくら苑だより

発行日 令和8年3月31日



～今年のさくら苑祭也大盛り上がり！～

指定介護老人福祉施設

井川町特別養護老人ホームさくら苑

〒018-1526 南秋田郡井川町寺沢字綱木沢145-5

TEL 018-855-6123 FAX 018-855-6124

井川町ケアハウスさくら苑

さくら苑老人短期入所生活介護事業所

さくら苑老人デイサービス事業所 さくら苑訪問介護事業所

さくら苑居宅介護支援事業所

職員の皆さん、大いに『困れ。』



社会福祉法人井川町福祉会

理事長 幡宮 明 貞

三月上旬に所用で上京した。朝の散歩がてら、ホテル近くの蔵前神社に参詣したところ、境内で百人を超えると思われる人々がスマホをかざしている。満開のミモザの花と早咲きの桜を写そうとしているのだ。私も社殿に拝礼をして写真撮って、帰りしな、社頭の掲示板に書いてある言葉が目に入った。それが『困れ。困らなきゃ何もできない。』であり、ホンダの創業者であるホンダ宗一郎氏の言葉とあった。

しばらく立ち止まった。普通は、誰しも困らない方がいいし、問題は起こらない方がいい。でも、人は本当に困るとどうしようと頭を使い考える。考えるから工夫が生まれる。工夫するから行動が変わる。その行動は成長につながる。困らない場合はいつまで経っても進歩は望めないなどと、考えてみた。

私も毎日の生活の中で困りごとがあると、考えて解決策をみいだそうとしている。困り事がないと百年一日の如く、凡々と過ごして

しまう。そうだ、考え方を変えてみる必要があると思う。困りごとがなく安定している状態の時でも、今まで通りでよいのか、もつと別のやり方やよりよい方法があるのではないかと。

さて、本題です。職員の皆さんには、大いに困ってほしいのです。常によく考えて新たな行動を起こしてみてください。それが自分の仕事上の成長になります。職員一人ひとりが成長することで、利用者の皆さんが安心して生活を送ることにつながります。施設全体のサービスの質の向上になります。「困る」ことが施設の経営改善の第一歩です。

いつも考え、行動をしよう。何しろ人間は考える草なのですから。



敬老会

令和七年九月十日

9月には敬老会を行っており米寿の菅生サツ様、喜寿の鷺谷喜代志様のお祝いをしております。

その後井川こどもセンターの年長児13名による歌と踊りが披露され「めんこいな」と拍手や手拍子をされ利用者の皆様とても喜ばれておりました。



子どもたちからお祝いのメッセージ



子どもたちによるよさこい

さくら苑祭

令和七年十月十五日

今年も小野花子様、阿部さおり様が来苑され歌と踊りを披露していただきました。手拍子をしていてる方や歌を口ずさんでいる方、なかには感動され涙ぐまれている方もおり皆さんとても楽しまれておりました。



圧巻の歌唱力でした！



夫婦でパジャリ！



素敵なお踊りと歌声をありがとうございました！



クリスマス会

令和七年十二月十七日

浅野喜秀様、宮野忍様が来苑され歌と演奏を披露していただきました。お二人による美空ひばりの愛燦燦や職員と一緒にチューリップの心の旅を披露してください、皆さんその歌声に魅了されていました。



珠玉の名曲の数々がホールに響きわたりました♪



メリークリスマス！



皆さん歌声に夢中です



新春のつどい

令和八年二月二十二日



今年も新春を利用者の皆様とお祝いしております。また職員による獅子舞の披露も行われ、獅子舞の登場に皆さん喜ばれておりました。その後職員手作りのおみくじを利用者様に引いていただき、今年の運勢を占っております。

今年も皆さん健康に過ごせますように



大吉当たり！

獅子舞からガブリ



職員によるバンド演奏



佐藤キクノ様による「秋田県民歌」



自慢の歌声を披露

職員による歌と演奏、利用者様のカラオケ大会を行い皆さんそれぞれ得意な歌を披露されております。お楽しみ会最後にはさくら苑音頭も踊り大盛り上がりでした。

お楽しみ会

令和八年三月十二日

デイサービス



クリスマス・スイーツバイキング

回転レーンから好みのケーキを手にとって頂きました。おいしいもので、みんな笑顔に！！



新年レク
新年のつどい

獅子舞で今年も健康に！
さくら神社お参り、おみくじ、福笑い…
楽しみました。



健康祈願祭

デイサービス代表として安田ヒテ様にお参りして頂きました。
この日の昼食は海鮮丼・きゃのつこ汁、御神酒も少し。今年も健康で元気に過ごせそうです。



ケアハウス

健康祈願祭



ケアハウス代表として
今年も健康に過ごせますように
お祈りしてもらいました。



獅子舞参上！
健康祈願で囃されました。



敬老会



米寿二人です！おめでとうございます。



ひ孫さんと一緒にパチリ！



小野花子様到大感激！！

新職員紹介

令和七年九月一日付

特養・介護職員 渡部 明子

初めまして、九月一日より特養
でお世話になっております渡部明
子と申します。

病院での勤務が長く、特養での
お仕事はまだ慣れませんが、優し
い声掛けと笑顔を心がけ、利用者
の皆様に安心して生活していただ
けるよう援助していきたいと思ひ
ます。

ご指導よろしくお願い致します。

令和七年十一月一日付

特養・看護職員 田中美穂子

十一月からさくら苑に勤務して
おります。利用者の皆様が、安心
して生活していただけるよう努め
させていただきます。よろしくお
願ひします。

善意あいごと

令和五年四月〜八月

令和七年十二月

●伊藤 節子 様

雑巾

退職

令和八年三月三十一日付

特養・看護課長 田中 雅世

特養・看護職員 門間 弘美

訪問介護サービス提供責任者

伊藤ゆり子

居宅介護支援専門員

鈴木 美鈴

編集後記

寒さの中にも、少しずつ春の
暖かい日差しが感じられるよう
になってきました。コロナウイ
ルスやインフルエンザも落ち着
いてきているように感じられま
すが、まだまだマスクは手放せ
ない生活となっております。雪
も解けこれから利用者の皆様と
外出する機会を設けていき、今
後もさくら苑での生活を楽しん
でいただけるよう支援していま
います。

【編集委員】

畠山みなみ 齋藤 一夢
菅生 大樹 伊藤 公悦
鈴木 美鈴